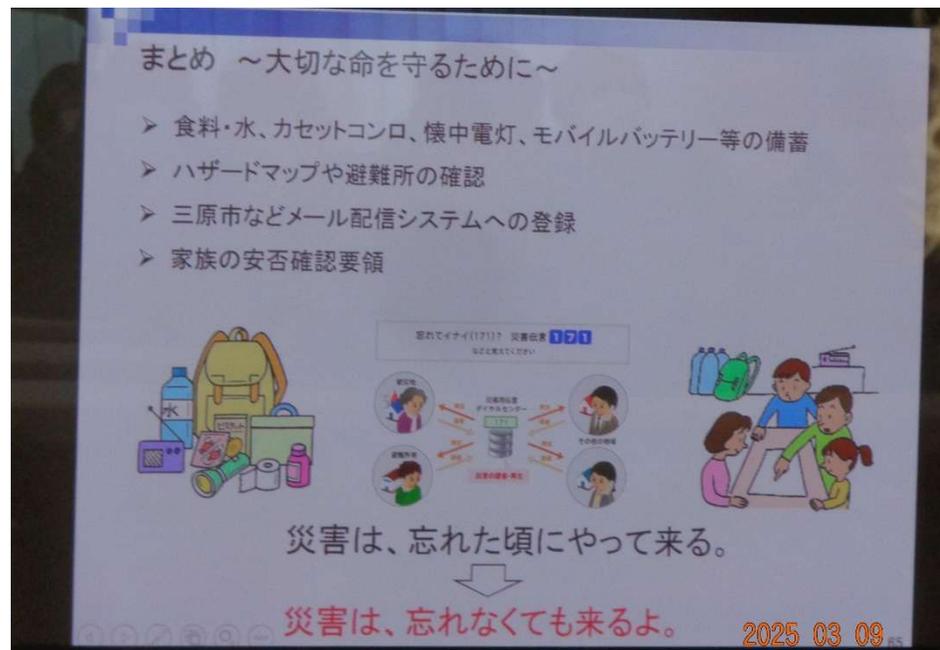
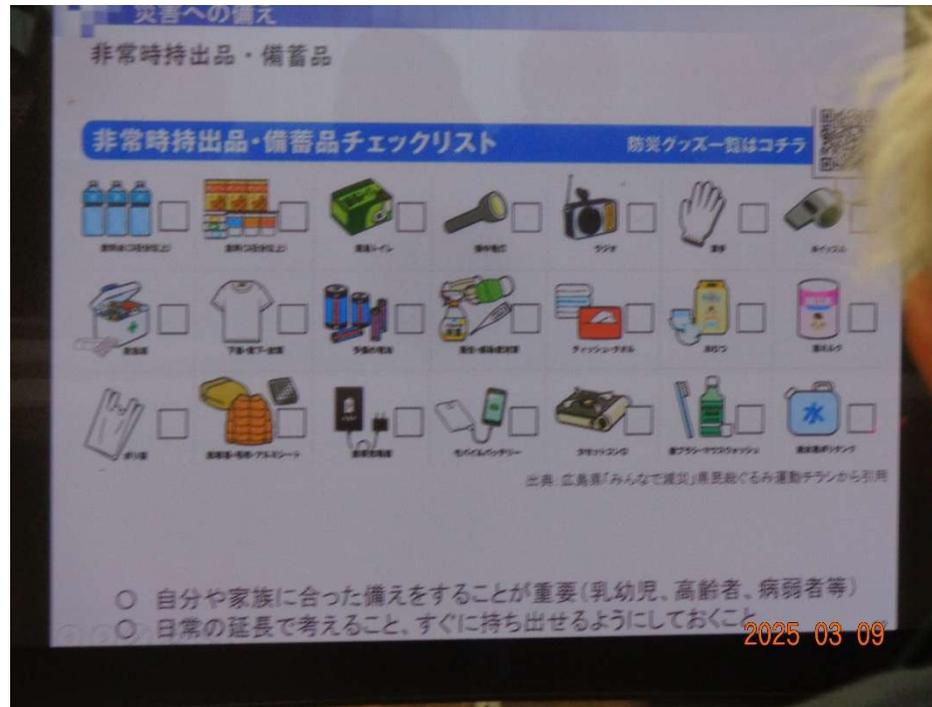


令和7年3月9日 防災訓練 活動報告

1. 防災講座 受講 善入寺地区 本谷集落 30戸、畑集落 19戸 正広集落 8戸



2. 人工呼吸訓練、AED 装着訓練



3. 初期消火訓練



4. 過去の活動



炊飯袋 (ハイゼックス)
とロケットストーブによる
炊き出し訓練



広島空港防災見学

フェイズフリーな防災訓練を工夫しよう



トラクターを重機に改造(パワージョベル)



重機を日常的に使用(避難路の整備)



不整地用運搬車の活用(堆肥、肥料の散布)



不整地用運搬車の活用(無花果剪定枝の運搬)



不整地用運搬車の活用(協働作業、連帯意識の向上)



不整地用運搬車の活用(野菜用腐葉土運搬作業)



トラクターを重機に改造(パワージョベル)



不整地用運搬車の活用(クローラー型)



停電に備え日常的に発電機の整備



炊き出しに備え廃材を燃料にできるロケットストーブを多数作成



地域の航空写真を利用して地域の特性を理解し、災害時の避難路を確保しよう

上側は広島空港
左下は山陽道

1. 日常の農作業に災害時にも使用できる農機を選定して購入し使用しよう (メンテナンスをしよう)
(土砂崩れによる孤立の解消、避難時要支援者、病人の搬送、食料品、燃料の搬送等に利用可)
2. 農作業の協業作業時には連帯意識を向上し、防災訓練を意識して作業をしよう。
3. 回覧順序を使用した避難呼びかけ体制を構築する。
4. 農作業用を開始する前に、どのような災害が発生する可能性があるか、一人ひとり発表しよう。
例、刃物による傷害、重い物を提げて転倒、腰痛、防具不備、連絡の不徹底、合図の確認等
5. 青色パトロール車を使用した普段からの広報活動をしています。普段から顔見知りになろう。